インフォブリッジ、中国「健康に関する調査」の結果を発表～サプリメント利用頻度、「毎日利用している」が17.8%～

中国・インドを中心としたアジアでマーケティングリサーチおよびコンサルティング事業を行うINFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.（会社所在地：中国香港 Managing Director繁田奈歩
以下：インフォブリッジ）は、2010年9月28日
、中国における「健康に関する調査」の結果を発表しました。
本調査は、中国三大都市に住む20代～40代女性の健康に関する意識の把握を目的としています。

【調査結果 TOPICS】
健康維持のために重視すること、全体では、「食事」が43.6%
間食の頻度、「週1～3回程度」が38.6%
サプリメント利用頻度、「毎日利用している」が17.8%
運動する頻度、「週に1回程度」が33.7%

【調査概要】
調査タイトル：健康に関する調査
調査目的：健康に関する意識の把握
調査方法：インターネットリサーチ
調査対象：北京、上海、広州在住の20代～40代の女性、個人月収3,000元以上
調査国：中国
調査エリア：北京、上海、広州
調査会社：Embrain IB CHINA Co., Ltd.（インフォブリッジホールディングスの子会社）
調査期間：2010年06月02日 ～2010年06月13日
サンプル数：360サンプル
調査項目：
・健康な状態として当てはまるもの
・健康維持目的に重視していること
・食事習慣
・食生活の内容
・食事のバランス度
・健康維持に十分だと思う睡眠時間
・実際の睡眠時間
・健康維持目的の運動有無
・普段の運動頻度
・サプリメントの利用経験
・サプリメントへの平均支出額
・サプリメント購入の目的
・サプリメント情報の入手経路
・サプリメントの購入場所
全約25項目

【調査結果概要】
●健康維持のために最も重視することは「食事」が43.6%
健康のために最も重視することは、全体では「食事」が43.6%で最も高く、次いで「睡眠」が42.5%、「運動」が5.0%で、「食事」と「睡眠」が健康のために重視する2大要素とみられる。

●間食の頻度「週1～3回程度」が38.6%
間食をしている頻度は、全体では「週1～3回程度」が38.6%で最も高く、ついで「それ以下」28.6%、「週4～6回程度」13.9%であった。
地域別にみると、北京は「食べない」が他地域に比べて高く、「毎日食べる」が低い。

●サプリメント利用頻度、「毎日利用している」が17.8%
サプリメントの利用頻度としては、全体では「定期的ではないが、必要に応じて利用している」が38.3%と最も高く、続いて「過去に利用した経験があるが、今は利用していない」が23.6%、「毎日利用している」が17.8%となった。
またサプリメントを利用する理由を聞いたところ、「免疫力を高め、体質を改善するため」が80.5%、続いて「美容・美肌のため」が43.7%となった。

●運動する頻度、「週に1回程度」が33.7%
全体では、「週に1回程度」が33.7%で最も高く、次いで「週に3回程度」が24.7%、「半月に1回程度」が14.0%であった。

以上

インフォブリッジ社とは
インフォブリッジ社は中国とインドを中心にマーケティングサービスを提供する企業です。アジア進出企業皆様の知恵袋として中国、インド他アジアのさまざまな情報を提供し、クライアントの企業価値向上を目指します。

社名：INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.
設立日：2006年
代表者：繁田 奈歩
事業内容：マーケティングリサーチ事業、マーケティングコンサルティング事業、情報発信事業、その他事業（ビジネスサポート）

●報道関係・各種メディアおよびレポート購入に関するお問い合わせ
INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.（www.infobridgeasia.com/）
◆東京オフィス（担当：赤尾美也子）
住所：東京都港区六本木7-3-13 トラスティ5階
TEL：03-5770-3134 FAX：03-5770-3164

◆上海オフィス（広報担当：深水エリナ）
住所：9F C-D, Haiyi Building, No.310, TianShan Rd, Shanghai
TEL：+86-21-3353 -8866 FAX：+86-21-3353 -8781

◆東京オフィス・上海オフィス・デリーオフィス共通お問い合わせ
MAIL：info@infobridgeasia.com

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com